

### <学校生活>

中間テストが終わったので、負担がだいぶ減りのんびりと過ごしています。韓国語の中間テストは二つとも高得点をとることができたので、期末試験は満点を目指して計画的に対策をしていきたいです。専攻の授業の期末テストは、筆記のテストと発表があるので今回は良い評価をもらえるようにしっかりと準備をしたいです。

5月の上旬に学祭がありました。韓国の文化祭に行くのをずっと楽しみにしていたので、いくことができるとってもよかったです。学科ごとに出すブースやフードトラックも充実していました。芸能人も来ていて、今年は kiiiikiii や kidmilli,kickflip,n.flying などアイドルやラッパーが盛り上がっていました。ステージも大きくて、フェスのようでとても楽しかったです。日本の大学でも芸能人が来たら良いですね。



韓国人の学生と授業を受けると、難しいことがまだまだ多く、挫けそうになることもありますが、助けてくれる韓国人の学生も多いし、気にかけてくれる教授もいます。また、発表をしたとき韓国人の学生と同じようにしっかりと評価してくださることもあり、やりがいもあります。自分の韓国語の実力をしっかりと信じれば、十分に韓国で生活していけるのだなと感じました。

### <休日>

5月は、比較的祝日が多かったので、色々なところに出かけました。その中でも二つのおすすめスポットを紹介します。一つ目は、全州市（チョンジュ）です。韓国伝統家屋が集まっている「全州韓屋村」が有名です。大きな建物があるわけではないですが、伝統的な街並みが広がっていて美しくとても気に入りました。ビビンバも有名です。朝鮮王朝始まりの場所ということもあり、街や人がみな落ち着いていて、観光地ながらも過ごしやすい印象を抱きました。観光するたび感じるのは、どこか伝統的な場所に行くときは、その場所の歴史を十分に学んでから行くのが良いということです。ただ建物が美しいと感じるのも良いですが、それ以上に歴史を学んだ方がよりその場所に対する知識も広がるし、観光の思い出も残りやすいです。日本でも外国でもしっかりと歴史を学んで観光をしていき



いです。

もう一つのおすすめは蔚山です。蔚山は釜山の方にあり、アサンから KTX に乗って2時間くらいで行くことができました。友達が蔚山に住んでいるので、ぜひ行ってみたいと思い訪れましたが、観光資源が多くほどよい都市感で、ちょっとした旅行にはぴったりでした。蔚山は海側なので、工場が多くソウルとは全く違う韓国を感じられます。またクジラが有名で、ホモサピエンスの時代に書かれたクジラの岩刻画があり、街全体にクジラモチーフの観光施設が多く子どもから大人まで楽しめる場所でした。友達とクジラの水族館とモノレールにいきました。いつもはソウルや京畿道に行くことが多いので、韓国の地方の方に旅行に行くのも楽しいです。



#### <その他>

韓国で親知らずを抜きました。診療に行ったら、当日でも抜けるとのことだったので、その場で決断して抜歯をしました。日本よりも麻酔が強く、4時間くらい顔半分感覚がありませんでした。抜くときは少し痛く、その後も一週間ほど痛みが続きましたが、とても親切な病院だったので、薬や保冷剤もくださって、消毒や抜糸もしてくれました。韓国の国民健康保険は1ヶ月7万ウォンと高めですが、医療制度がしっかりしているので安心して病院に行くことができました。ちなみに、今回の抜歯の料金は薬なども含めて保険適用をして6万ウォンほどでした。病院側とのやりとりも問題なく行えたので、自分の韓国語の上達を少し感じました。

最後に、留学生活も残りすこしとなり、さまざまな焦りと名残惜しさ、帰国への喜びなど色々な感情に巻き込まれていますが、残りの日々も健康に過ごし、最後まで楽しみ、テストで良い結果を残して悔いなく日本に帰れるように頑張っていきたいです。